

中尾の棚田

「棚田からニューヨークへ届ける米作り」



地域住民と密な関係を構築しながら営農を行っている。



優れた景観の棚田を活かした「棚田祭」を運営企画した。



品種選定・栽培方法・加工品製造にこだわり高付加価値化を実現。



生産米の大部分をニューヨーク等の海外大都市圏に輸出している。

所在地

長野県伊那市長谷中尾

面積

6.1ha

法面の構造

土羽

力をいれている取組

農産物の供給の促進	◎	良好な景観の形成	—
国土の保全、水源の涵養	○	伝統文化の継承	○
自然環境の保全	○	棚田を核とした地域の振興	○

取組の内容

① 清廉な農業用水、②昼夜の寒暖差、③冷涼故に低い病害虫リスク等の棚田の特徴をフルに活用し、健康意識が高い海外市場に特化した無肥料・無農薬による高付加価値な米の生産・輸出を行っている。